

合 総 部
所 務 行 政 武

今こそ安全教育を

品質向上とせ差異化図ろう

「経営が厳しい時は
ど安全教育をすべき
と語るのは、合格率
90%以上の運行管理者
試験対策講座を実施す
る武部総合行政事務所
(大阪市)の武部

宗晴所長。「会社の基
盤を固め、忙しくなっ
た時のために準備をし
ておく必要がある」と
強調する。

「さないために人材教育
にも少しのコストをか
け、ロスの発生しない
経営をすることが大
切」と語り、「GMマ
ークを取得する』を二つ
のスローガンにして、
企業全体で土台づくり
に取り組めば会社も成
長する」という。

現場の意見を聞ける環
境を作り、会社一丸と
なって取り組むことで
安全や事故に対する関
心がドライバーにも出
てくる」と呼びかける。

また、「運送業界は
同業者で安全教育の情
報交換ができていな
い。コミュニケーション
を取りながら教育を
するべき」と指摘。「低
コストで小さなことを
コツコツと積み重ね、
持続可能な安全教育が
会社のためになる」と
し、「企業のコンプラ
イアンスの徹底や安全
輸送は、会社を守るこ
とになる」と説明する。

武部宗晴所長



武部所長は「目先の
コスト削減だけではな
く、安全教
育で事故を
減らすこと
が本当のコ
スト削減に
つながる。
事故を起こ

できる人材を育てる。
底し、従業員に指導が
運行管理者の教育を徹
底し、従業員に指導が
できる人材を育てる。

また、「運送業界は
同業者で安全教育の情
報交換ができていな
い。コミュニケーション
を取りながら教育を
するべき」と指摘。「低
コストで小さなことを
コツコツと積み重ね、

同所長は「企業戦略
として、基礎を固めて
『安全・安心』をテー
マに教育することで品
質向上につながり、自
社のアピールにもな
る。他社との差異化が
図れるのは品質しかな
いので、教育をしっか
りとしてもらいたい」
と訴え、「良い社員を
育てることで会社が対
外的に信用してもらえ
る」と教育の重要性を
唱える。(中村優希)